

丹波市議会だより たんぱりんぐ

令和 8 年

4

No.85

TAMBA CITY

6月 9月

3月 12月

定例会は
年 4 回



令和 8 年度 予算特集

未来への投資
～ しあわせ輝く
みんなの未来へ ～



CONTENTS

P 2 3月定例会とは

P 6 新年度予算
議員の注目事業

P 8 ギロンの論点

P10 ココが聞きたい！
一般質問

P16 議案の審議結果

P18 市民との意見交換会



たんぱりんぐ

Open!

なぜ「3月定例会」は 重要ななの？

2月下旬から3月下旬まで開催されるこの定例会は丹波市の新年度の「施政・教育方針」が示され、「お金の使いかた」が決まる極めて重要な会議です。

※ 定例会は3月・6月・9月・12月の年4回開催されます。

施政の重要な方針
教育の重要な方針

施政方針



教育方針



新年度予算の
審議



第3次総合計画の目標に基づく 主な事業の提案

市から令和8年度に行う事業の予算が提案されました。

第3次総合計画まちづくりの8つの目標

- 1【こども政策】楽しむ心がのびのびと育つまち
- 2【活躍政策】多様な個性が創るまち
- 3【安全・安心政策】みんなでいのちを守るまち
- 4【健康福祉政策】すこやかでしあわせに生きるまち
- 5【産業政策】産業がつながり活力があるまち
- 6【くらしの基盤政策】便利で快適に暮らせるまち
- 7【環境政策】自然と生きる環境にやさしいまち
- 8【行財政政策】市民に開かれた行政を推進するまち



予算ガイド



3月定例会

3月27日

新年度予算の採決

新年度予算案などが最終的に採決されます。

3月16日～25日

新年度予算の審査

予算決算常任委員会で新年度の予算について集中的に審査を行います。



【表紙写真の説明】

令和8年度に実施予定の事業

- 1「道の駅あおがき」再整備事業
- 2 雨水貯留タンク設置補助金
- 3 丹波大納言小豆ブランド生産応援事業
- 4 地域クラブ活動支援事業
- 5 学校給食無償化
- 6 旧丹波少年自然の家再整備事業

3月11日～13日

会派代表質問

会派を代表して市政の運営方針や主要課題などについての考え方を問うものです。

5 会派

日本共産党議員団
公明党
無所属の会
丹・まごころ
丹新会

一般質問

会派代表者以外の各議員が市政全般について質問します。

年に一度の
会派代表質問

2月24日～3月9日

議案の提案

3月定例会に向けた議案が議会に提案されます。

付託議案審査

議案の内容をより深く専門的に審査するため、提案された議案は所管の常任委員会で取り扱います。

※ 最終的に本会議で採決します。

議会は
あなたとともに



動画配信

担い手の確保につながるか 特定地域づくり事業協同組合とは

地域人口の急減に直面している地域において、地域産業の担い手を確保するため、季節ごとの多様な仕事を組み合わせ、必要な時期に人材を安定的に確保する制度です。「組合」の設立・運営支援として1,175万円が計上、提案がなされました。



問 対象者（求職者）は移住者等を考えているのか。

答 本制度は、地域内の事業者と複数の仕事を組み合わせ、求職者のマッチングを支援するものであり、対象者を移住者に限定しているものではありません。

問 求職者にとっての魅力は何か。

答 働く側は組合の正規職員として給与が支給され、安心して働くことができます。起業したいけれども生活が不安で、農業だけでは収入が不安定といった悩みを抱える方が少なくありません。そうした方々へ、有効な手段の1つとして、マルチワークという働き方を提案し、後押ししていきたいと考えています。

今までの個別計画はどうなるか 「丹波市産業振興計画」の策定へ

産業施策を一体的に推進するため、「丹波市観光・商工業ユニティプラン」と「丹波市農業・農村振興基本計画」を統合した新たな計画の策定が提案されました。



問 計画を一体的に推進することが、観光・商工業・農業にとってはどのような効果をもたらすと考えるか。

答 個々の産業の自助努力とともに、各産業がお互いの強みを生かしながら連携することによって、高付加価値化や効率化などの相乗効果が期待できると考えています。

問 これまでの個別の計画はどのように位置づけられるのか。

答 各個別計画を組み合わせた二層構造となっています。横断的な取組と各分野の施策ごとに分けています。観光、商工業、農業が連携し、一体的な推進を図ろうとするものです。

今後の給食はどうなる？ 小学校の給食無償化へ

中学校の学校給食無償化を継続して実施するとともに、さらなる子育て支援として、令和8年度から国の交付金を活用し、市内全ての小学生の学校給食を無償化する提案がなされました。



問 国が児童1人あたり月額5,200円を目安に支援されるが、給食の栄養価は維持できるのか。

答 学校給食の栄養価については、各栄養価の基準値に基づき献立を作成しており、概ねそれに近い値となっています。無償化になっても、変更するつもりはありません。

問 物価高騰の影響を受けても給食の質は維持されるのか。

答 当初予算においても物価高騰分を見込んでいますので、食材高騰によって給食内容が大きく変わることはありません。

問 国の制度が変わった場合でも給食費の無償化は維持できるのか。

答 市単独でも継続実施できるよう財源を確保しながら取り組むべきものと考えています。

中学生の活動機会は確保できるか 中学校の休日部活動が地域クラブへ

令和8年9月に向けて、中学校の休日部活動が「認定地域クラブ活動」へと段階的に移行されます。市が認定した地域クラブを対象に、クラブの設置・運営に係る費用の一部を補助する取組が提案されました。



問 地域クラブ活動支援事業として1,760万円が計上されている。その詳細は何か。

答 活動補助金の詳細については、指導者謝金、交通費、物品購入費、会場使用料、バス借上料に加え、生徒及び指導者の傷害保険料や競技ごとの協会登録費等が対象です。

問 補助期間はいつまで続くのか。期間終了後はどうなるのか。

答 認定地域クラブが安定して運営ができるよう、補助期間は開始から3年間を考えています。その後は、公費を投入すべきか判断します。

まえだ やすき
前田 安城

- ・除草課題支援補助
- ・奨学金返済事業支援補助

ラジコン式の他に、自走式等も対応。保守費は体制構築を元に対応。／企業等を支援し、奨学金返還に係る経済的負担の大幅軽減。

とくら ひろし
十倉 浩

- ・災害に備えた避難所の環境整備
- ・企業等奨学金返済支援事業補助金

避難所環境整備は避難者の命と尊厳を守るため、極めて重要だ。／企業にとっても人材確保、節税効果の双方向でメリットが大きい。

ひろた まゆみ
広田 まゆみ

- ・まちづくりポイント付与事業
- ・自治公民館等施設整備事業補助制度の拡充

生涯学習活動への参加意欲が高まり、多様性が広がることに期待する。／自治公民館が使いやすい、実態に沿った補助金になっている。

あだち よしまさ
足立 嘉正

- ・旧丹波少年自然の家再整備事業

子ども達が自然学校の間として学び、思い出を育んできた施設が再整備され、再び子ども達の心に残るキャンパスとなることを期待する。

おおがき としあき
大垣 利明

- ・旧丹波少年自然の家再整備事業

丹波市において大規模な事業であり、市民の皆さんの関心はとても高いと実感しており、今後の展開に期待する。



今回は、令和8年度当初予算審査の中で議員が目した事業とその事業を選んだ理由についてご紹介します。

ほそみ あきふみ
細見 昭文

- ・診療所開設等補助金事業
- ・特定地域づくり事業協同組合の設立・運営支援

診療所の開業・継承に建物等購入補助。／季節ごとの仕事を組み合わせて、求職者と事業者のマッチング。どちらも必須である。

おおた いっせい
太田 一誠

- ・広域総合支援地域づくり事業
- ・診療所開設等補助金

人口減少化、自治会や組織枠を超え連携「推進指定地域共同活動団体」制度活用推進／地域のかかりつけ医の充実に向けた取組に期待する。

いえた ゆうき
家田 優樹

- ・移住サイトリニューアルとUターン冊子発行
- ・カスハラ対策用防犯カメラの設置

Uターンの方が帰ってくるイメージしやすい形になることを期待する。／第三者がハラスメントの認定をする仕組みが必要。

おくむら まさゆき
奥村 正行

- ・防犯カメラ設置費補助制度の拡充
- ・旧丹波少年自然の家再整備事業 CAMPus 丹波

1年度1回の補助制度拡充は、地域の防犯と犯罪抑止に役立つ。／自然学校や宿泊を伴う多様な利用者の来丹が期待できる。

すはら やよい
須原 弥生

- ・旧丹波少年自然の家再整備事業
- ・移転した「地域つながりセンターここから」

丹波市の魅力あふれる体験施設への再整備に期待する。／黒井駅前に移転したことにより多くの方の安心の居場所に。

よしづみ つよし
吉積 毅

- ・旧丹波少年自然の家再整備事業
- ・マイナンバーカード窓口業務の民間委託

DBO方式で約18億円の大型投資、指定管理者が独立採算方式で新たな魅力発信に繋がるか注視。／より良い窓口サービスへの試金石。

にしもと よしひろ
西本 嘉宏

- ・小・中学校給食費の無償化
- ・診療所開設等補助金

小・中学校給食の無償化で、さらなる子育て支援に期待できる。／身近な医療を受ける環境と地域医療を支える体制の維持に有効。

たかはし まみ
高橋 まみ

- ・学校給食管理事業で小学校給食費無償化！

令和8年度から国の交付金で中学校に次いで小学校の給食が無償化になるが、小中学校とも維持できるのか、今後も期待をしたい。

おおしま けいこ
大嶋 恵子

- ・学校給食無償化
- ・地域クラブ活動支援事業

誇りに思える故郷の味、郷土食豊かな学校給食を願う。／誰一人取り残すことなく、文化・スポーツ活動に親しむ機会を継続する体制を願う。

さかい こうじ
酒井 浩二

- ・学校給食無償化
- ・「丹波市産業振興計画」の策定

中学校の学校給食無償化を継続すると共に、さらなる子育て支援として国の交付金を活用した小学校の学校給食無償化は意義がある。

ひがしさが のりお
東坂 範雄

- ・「丹波市産業振興計画」の策定
- ・旧丹波少年自然の家再整備事業

観光・商工業と農業を連携させた振興計画を策定する意欲的な施策。旧丹波少年自然の家や恐竜他を活用したブランド戦略に期待。

おがわ しょうさく
小川 庄策

- ・「道の駅おおがき」再整備事業
- ・旧丹波少年自然の家再整備事業

「道の駅おおがき」と「旧丹波少年自然の家」がW再整備後に連携することで、地域並びに丹波市の起爆剤となることを期待したい。

教職員のためのタブレット端末等のセキュリティ対策は大丈夫か

指導用と校務用に分かれている教職員用のパソコンを兼用とするため、タブレット端末などを購入する提案がありました。持ち運びが可能になるので、児童・生徒に関する情報が漏れることがないようにセキュリティ対策について質疑がありました。

問 セキュリティ対策はどのように考えているのか。

答 情報はインターネット上のクラウドで安全に保管されています。さらに、端末には顔認証を施すとともに端末内保管の情報は二重に暗号化されています。万が一、端末を紛失した際は遠隔操作にてロックあるいはデータ消去を行います。

問 端末の管理設定とその体制は。

答 端末を一元管理できるシステムを導入し、クラウドサービスを委託する業者にサポートを実施いただきます。

問 入札価格に大きな差異があるのはなぜか。

答 端末やその他機器の価格に大きな差異はありません。端末の設定作業費に大きな違いが出てきています。



クラウド：書類や写真などのデータをインターネット上のサーバーに保管する仕組み

消防審議会委員構成の見直しは適切か

丹波市消防審議会設置条例の一部改正で、「消防団長」を明記しない案が示され、組織の委員構成のあり方について質疑がありました。

問 消防団長を明記から外す理由は。

答 審議内容には、消防関係以外に救急案件や救助案件に関わるものもあり、内容による柔軟な構成と他の条例との整合性を図るものです。

問 消防団長の意見は十分反映されるのか。

答 審議内容に応じて市長が委員として委嘱しますので、審議会では地域の実情に応じた消防団長の意見をいただけます。



特別委員会設置が決定

議会運営委員会で議会基本条例の検証をおこない、1月臨時会にて「常任委員会のあり方調査特別委員会」を設置して調査することに決定しました。

市当局における組織体制の見直しがあるなか、現状の常任委員会のあり方を議会目線で研究していきます。

○常任委員会のあり方調査特別委員会
(令和8年1月20日～)

委員長 吉積 毅
副委員長 須原 弥生
委員 太田 一誠 大垣 利明
小川 庄策 西本 嘉宏
足立 嘉正



民生産建常任委員会の調査報告

丹波市の視覚障がい者に対する制度に関する事項

視覚障がい者の外出にかかる「同行援護」と、日常生活用具支給事業における「視覚障害者用拡大読書器」の扱いについて、市当局へ説明を求めました。

同行援護は訪問介護との制度の違いについて、また、視覚障害者用拡大読書器は、令和8年度から基準単価の増額見直し予定との説明を受けました。今後、基準単価の見直しについては、近隣他市の状況調査も必要ですが、物価高騰等の社会情勢の急激な変化に対応する市独自の見直しの必要性を付言しました。

政治倫理審査会からの審査結果

令和7年12月8日から令和8年3月10日までの約3か月間、計6回にわたる審査会を経て、答申を受領いたしました。審査の対象は、家田議員の政治活動が議会の定める政治倫理条例等に違反しているか否かであり、全11事案について審査が行われました。その結果、全ての事案において「違反はない」との答申をいただきました。

しかしながら、今回の一連の事態が市民の皆様多大なご心配とご不安をおかけしたことに対し、議会として深くお詫び申し上げます。今後は、この重責を改めて深く認識し、議員一人ひとりが襟を正しながら、市政の発展と市民福祉の向上のために、その職責を誠実に全うしてまいります。

市民の皆様への信頼回復に向け、議会一丸となって取り組んでまいります。

丹波市議会 議長 谷水 雄一

審査結果 ▶



総務文教常任委員会の調査報告

高齢者学級の運営に関する要望事項

高齢者学級3団体から「高齢者学級の運営に関する要望書」の提出を受け、所管事務として調査を開始しました。高齢者学級、市当局双方からの聞き取りを含め、計9回に及ぶ慎重な調査を行いました。

最終的に、高齢者団体に対しては団体会員同士での協議の場を調整すること、市当局に対しては要綱の見直しにあたり、十分な合意形成が図れるように議論することをそれぞれに意見を付す報告書を取りまとめました。

ココが聞きたい！一般質問

一般質問は、議員が自分なりの問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めることができる重要な機会です。私たちの生活に関わることについて質問や提言を行いました。会派代表質問は3月定例会のみ行われます。

テーマは自由

質問する内容は、議案とは関係なく議員が自由に決め、「通告書」に書いて締切日までに提出します。

制限時間は 60 分

一人あたりの制限時間は、市からの答弁も含め 60 分です。

ホームページに質問項目を掲載

質問項目は、事前にホームページに掲載。また、傍聴者には、質問要旨をお渡ししています。

今回は
5 会派の会派代表質問と
12 人の一般質問が
行われました！



一般質問の様子（ライブ中継・録画映像）は市議会ホームページからみることができます。
〔検索ワード〕丹波市議会インターネット中継

会 派 代 表



救急体制の均衡化に向けた取組について

無所属の会
小川 庄策
おがわ しょうさく



問 救急体制の現状はどうか。
答 柏原・氷上地域は本署、山南地域は山南分駐所、春日・市島地域は山東出張所等に24時間体制で救急車を配置しています。
問 課題の認識についてはどうか。
答 青垣地域は、平日昼間帯のみ救急車の配置のため、救急体制の均衡化に向けた取組が必要と考えています。

問 課題解決への取組はどうか。
答 令和8年から策定を進める消防計画に、青垣地域の救急24時間体制に向け人員や装備も含めた内容を盛り込んで消防審議会で議論していただきます。しかし、人員確保が大きな課題となります。一方で、かかる費用については過疎債が活用でき、財源的な部分については、かなり解消できると思われる。

問 小学校体育館のLED化に向けて、交換済み水銀灯の利活用の考え方はどうか。
答 発生した利用可能な水銀灯については、必要に応じて市内の体育施設や普通財産として管理している体育館で再利用できるように協議調整を行っています。

会 派 代 表



施政方針と教育方針について

日本共産党議員団
西本 嘉宏
にしもと よしひろ



問 「市民第一」とは、どうあるべきと考えているのか。また、高齢者の移動支援は深刻であるが、具体的にどうするのか。
答 「市民第一」は、市民の声を聴き、寄り添うとともに前へ進む姿勢を示しました。また、高齢者の移動手段の確保のため、庁内で部局横断的な協議を進めています。県外への高校進学が約25%をどう考えるのか。
問 高校進学は生徒の主体性が尊重されます。市内の高校が進路の選択肢となるよう高校魅力化支援事業を継続し、市内の県立高校の存続に取り組みます。
問 教育方針で春日地域の小学校統合が触れられていないがどう考えているのか。
答 具体的な取組は検討のため、盛り込んでおりません。
問 日本農業遺産の認定申請について
答 丹波栗、丹波黒大豆、丹波大納言小豆の丹波三宝を「日本農業遺産」に認定申請してはどうか。
問 認定には基準を満たすシステムの証明が必要のため、具体的な検討に至っておりません。担い手確保等の喫緊の課題解決に注力しつつ、調査や研究をしたいと考えています。

会 派 代 表



『こどもまんなか』未来への投資

丹・まごころ
前田 安城
まえだ やすき



問 1次、2次希望の認定こども園に入れなかった人数はどうか。誰でも通園制度の定員枠は取れているのか。
答 1次、2次希望の園に入れなかった乳幼児は、令和7年4月は38人、8年4月は32人見込みです。誰でも通園制度は定員に空きがある場合に受け入れる余裕活用型をとっているため、園の状況も考慮し調整します。
問 小学校給食無償化について、支援金5,200円/月で不足分が出た場合の考えは。
答 今後、物価高騰が進行し、支援金の範囲を超えた場合、差額は市が負担する予定です。

問 放課後等サービスについて利用状況はどうか。
答 定員に対する充足率は年々上がって高い状態で推移していますが、待機状態にある方はないと報告を受けています。
問 河川草刈り委託料見直しについて
答 河川の草刈り委託料8円/㎡の協議経過はどうか。

問 令和8年当初予算案において、2円引き上げた10円とする増額改定を提案しております。

会 派 代 表



子どもの貧困対策と環境整備の必要性

公明党
十倉 浩
とくら ひろし



問 国内では、子どもの9人に1人が相対的貧困状態にあると言われている。また「隠れた貧困」と言われるように、外見からは分かりにくい場合もある。当市における貧困の実態と課題についてどのようにお考えか。
答 当市の調査では、16世帯のうち1世帯程度において、収入が厳しい状況にあると推測しています。市では子ども・若者に対する支援を総合的に進めており、今後は複合的な家庭の課題解決に向け、包括的な支援に取り組んでいく必要があると考えています。
問 地域共生社会の基盤づくりについて
答 当市には現在、技能実習生を含め、市内の産業を支えている多くの外国人市民の方がいる。外国人市民の皆さんから「働き続けたい、住み続けたい」と選んでいただく丹波市になるために、全庁的な司令塔となる専門部署の設置が必要ではないか。
問 現在、「多文化共生施策庁内検討会議」を設置しており、すでに部局横断的な多文化共生施策の検討、推進を図っています。今後、専門部署が必要かどうか、担当課とも様々相談しながら考えさせていただきたいと思っています。

会 派 代 表

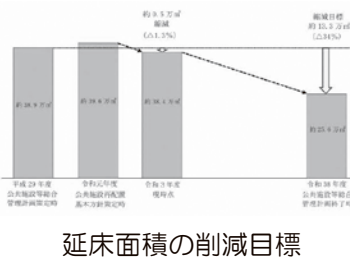


将来世代に負担を残さない財政構造を

丹新会
吉積 毅
よしづみ つよし



問 公共施設の老朽化により維持管理費が財政負担となる。適正化計画でどの程度削減できているのか。
答 平成29年に策定した公共施設等総合管理計画は令和38年までに延べ床面積を約34%以上削減する目標としていますが、現在、計画当初と同じ約38万9千㎡で縮減できていない状況です。計画終了時までには25万6千㎡以下とするよう取り組んでまいります。



問 若者が住み続けられる地域経済の強化への取組をどのように考えられているのか。
答 本市は、恵まれた交通アクセスや低い災害リスクの優位性と、工場建設等に係る初期投資などの充実した支援体制を整えています。今後は、これらの強みを発信するほか、不動産事業者等と連携して用地情報とのマッチングを図ります。また、市内企業の人材確保の難しさを踏まえ、労働需給バランスを考慮した企業誘致を推進します。



丹新会
酒井 浩二
さかい こうじ



南海トラフ地震など
大規模災害への備えは

問 南海トラフ地震など大規模災害の発生が懸念される中、市の被害想定や備蓄状況、指定緊急避難場所や避難所の整備状況、防災訓練や広報による市民への周知など、防災対策の現状と今後の取組は。

答 県が策定した南海トラフ地震や直下型地震の被害想定をもとに、施設の耐震化や備蓄品の整備、自主防災組織などによる訓練を行い、平時から地域防災力の向上に取り組んでいます。

災害時要支援者への支援体制は

問 人工呼吸器など医療機器を使用する在宅療養者の停電時対応や透析患者が災害時にも治療を継続できる体制など、医療的ケアを必要とする方への支援体制の取組状況は。

答 災害時要支援者名簿の作成や個別避難計画の策定を進めながら、自治会長や民生委員と情報共有を図り、医療機関や関係機関と連携し、医療的ケアを必要とする方への支援体制の充実に努めてまいります。

「危機管理室」の設置を提案

平時から対応できないことは災害時には対応できないとの認識から、防災・医療・福祉が連携する危機管理体制の強化として「危機管理室」の設置を提案しました。



無会派
太田 一誠
おおた いっせい



無会派
予算規模のあり方と
事業執行計画は

人口減少と予算規模の事業執行について

問 合併から人口が減少する一方で、巨大化する予算の今後の考え方は。

答 丹波市の目指す予算額の目安として、令和8年度では、一般財源が予算規模に対して6割程度を見込んでいます。今後も一般財源を抑えながら特定財源をしっかりと確保し予算編成します。

問 「道の駅あおがき」再整備事業の構造選定の経緯と予算財源について伺いたい。

答 高い空間の自由度と、優れた耐震性の鉄骨造をレストラン棟に採用しました。財源は、過疎対策事業債のほか、県委託金や森林環境譲与税基金繰入金などです。

丹波市こども計画と個人スポーツについて

問 上位計画に基づく新たなこどもの成果を讃える個人スポーツ環境は。

答 現在、（一社）スポーツ協会が加盟団体・その指導者に対する功績・表彰があります。今後、これらの対象とならない場合は他市の状況等も注視してまいります。



様々な事業計画書



丹新会
広田 まゆみ
ひろた まゆみ



障がい児通所支援、療育支援の現状と課題

問 丹波市における療育支援の現状についてどのように認識しているか。

答 現在、市内に放課後等デイサービスは10事業所、児童発達支援は9事業所が運営されており、事業所の整備は進んできたと認識しています。

問 丹波市における療育支援の課題について、どのように捉えているか。

答 課題として、放課後等デイサービスにおいては、療育を目的とした利用と、預かりを主な目的とした利用が混在している状況があると認識しています。このような状況が継続した場合、本来、療育を必要とする利用者が、必要な時に必要な回数を利用できなくなる可能性もあることから、より適正な利用に向けた取組が必要と考えています。



発達支援施設の療育の場



無会派
谷水 雄一
たにみず ゆういち



無会派
予算ガイドへ施政方針
と重点施策の明記を

問 令和6年度まで「この年、丹波市はどう進んでいくのか」記載されていたが、昨年度からなくなったのはなぜか。

答 令和7年度以降の予算編成及び施政方針は、第3次丹波市総合計画にある「8つのまちづくり目標」に沿った構成で作成しているからです。

問 丹波市自治基本条例では、第1項で単年度ごとの市の姿勢を市民にわかりやすく示すべきと定められているのでは。

答 丹波市自治基本条例と令和7年度からの総合計画に基づき、予算ガイドでは8つのまちづくり目標に沿って、事業の目標ごとにわかりやすい説明をしています。

問 施政方針の中で3つの柱を掲げられているが、どのように実行されるのか。予算の根拠はどこにあるのか。

答 予算ガイドと施政方針をあわせる必要はありません。施政方針と予算書は議会初日に説明しています。わかるように示しています。



予算ガイド



丹新会
東坂 範雄
ひがしかわ のりお



篠山川水系水利の担当部署を明確にすべき

問 川代ダムに最低放水量を義務付け、渇水時に篠山城旧濠を放水させるなど非常に強い水利権を保有している篠山川水系水利権の維持・管理のため、市における篠山川水系水利事務担当部署の明確化と、事務局機能の再開について市の見解を問う。

答 事務局機能の再開については、連合水利組合と改めて協議し、判断していきます。

旧友井家住宅を上久下に移築できないか

問 重要文化財である「旧友井家住宅」は劣化が激しい。修理に併せて、もともとの立地であった上久下地区への移築は考えられないか。

答 修理は計画中でありますが、移築は市の負担が大きいので現在は考えていません。移設費に過疎債・辺地債が使えらるかについては確認します。



「旧友井家住宅」の現状



丹新会
家田 優樹
いえだ ゆうき



丹新会
障がい者の人権が尊重
されるまちを目指して

問 令和8年度から義務化される施設入所者の地域移行等の意向確認に向けて、準備状況はどうか。

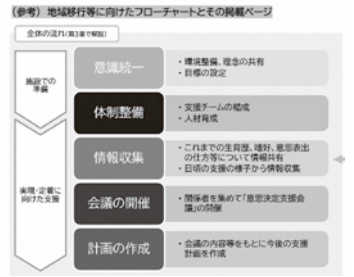
答 意思決定支援や地域移行に関する研修を実施するとともに、相談支援専門員連絡会を通じて、関係機関との連携強化や地域資源の確保に取り組んでいます。

問 三重県の先行事例を踏まえて、統一のアクセスメントシートを用いる仕組みを検討する考えはあるか。

答 他市町とも調整が必要のため、兵庫県でもこうした検討の動きがあるのか、確認できればと思います。

問 法律の基準で記載のある「家族の状況等を踏まえる」とは、将来的な支援体制のリスクまで含めて判断するものなのか。

答 介護者のレスパイト的な支援は踏まえますが、基本的には、平常時の状況に基づいてサービスを利用いただくこととなります。



地域移行までの流れ



丹新会
おおしま 恵子
けいこ



丹の里の観光用
トイレの現状と未来

問 市が管理する観光客・市民利用トイレの維持管理について伺いたい。

① 柏原町八幡神社麓・やぐら公園の観光客用トイレ、② 市島地域のインクルーシブ遊具設置箇所に新設

答 観光におけるトイレの快適性は重要であると認識しております。今後の改修時期に併せて、社会情勢や利用環境の変化に応じた必要な機能更新を検討してまいります。

また、インクルーシブ遊具設置箇所のトイレの新設は今のところ考えていませんが、遊具設置後の利用状況を注視してまいります。

問 トイレ使用者や維持管理協力者など現場の声を反映させる具体的な対策は。

答 業務日報等を通じ、委託先や協力団体からの報告により、確認しているところ

です。利用者や維持

管理協力者の皆様か

らの意見を踏まえ、

状況に応じた適切な

改修・維持管理の検

討に繋げてまいりま

す。



柏原やぐら公園のトイレ



公明党
すはら 須原 弥生
やよい



公民館を核として共に
支えあう地域づくりを

問 これからの自治公民館は協議の場、世代間を超えたコミュニティの場の核として活用し、居場所として開放していくべきと考えるが、今後の役割は。

答 今後の自治公民館は、多世代が集い、お互いに学び合う「生涯学習の拠点」の機能を担うことが求められると考えます。居場所として公民館を開放することは、自治会とともに事情が異なることから、各自治会で判断されるものと考え、地域の事情に応じた活用が広がるよう支援してまいります。

問 必ず起こるであろう大地震に備えて、揺れを感じて自動的にブレーカーを落とし電気火災を防ぐ感震ブレーカー設置の促進ができないか。また、市内の道の駅を「防災道の駅」の選定に向けて選定要件を整える考えはないか。

答 感震ブレーカーの普及促進に関する計画を策定し、関係機関(団体)と連携し、様々な機会を促進を図つてまいります。広域・地域・コミュニティの各防災拠点に位置づけた施設があるので、道の駅を「防災道の駅」として整備する考えはありません。

問 いのちを守るまちへ

必ず起こるであろう大地震に備えて、揺れを感じて自動的にブレーカーを落とし電気火災を防ぐ感震ブレーカー設置の促進ができないか。また、市内の道の駅を「防災道の駅」の選定に向けて選定要件を整える考えはないか。



丹・まごころ
たかはし 高橋 まみ



こどもの健康と教育
環境の充実について

問 国の進めるGIGAスクール構想において、1人1台のタブレット使用が進められているが、タブレットを活用した教育のデメリットについての考察はあるか。また、デジタル化の歩調をゆっくりとしたものにし、市独自のデジタル教育を進めることは可能か。

答 デメリットについては、使用時間超過による睡眠不足や視力の低下等の健康面の影響や情報モラル面の影響が考えられます。その両面からICT機器との上手な付き合い方や利活用の仕方を考えさせるように指導していきます。

問 計画の改定時期において、現行の取組目標がゼロカーボンシティに向けた脱炭素の取組以外の数値目標が低いのではないか。太陽光パネルの設置が進み、丹波市の環境はよくなったといえるのか。

答 市民と協働して取り組むうえで、達成可能な数値目標を掲げての取組は大切です。年間個別計画に基づいた計画設計ですの

で、担当部署と計画の作成状況をみながら、計画に記載をしていきます。太陽光発電は地球温暖化対策の主要な取組と考えています。

問 計画の改定時期において、現行の取組目標がゼロカーボンシティに向けた脱炭素の取組以外の数値目標が低いのではないか。太陽光パネルの設置が進み、丹波市の環境はよくなったといえるのか。

答 市民と協働して取り組むうえで、達成可能な数値目標を掲げての取組は大切です。年間個別計画に基づいた計画設計ですの



丹新会
あだち 足立 嘉正
よしまさ



商工振興課と観光課の
統合は必要か

問 令和8年度丹波市施策方針の中で、商工振興課と観光課を統合して業務の連携強化を図るとあるが、統合することによって具体的にとどのような強化が図れるのか。

答 商工振興課と観光課は商工業や観光産業の振興など、人的組織的なつながりが強いことから、両課を統合することでさらなる地域資源の活用を図ることが期待できるとともに、効率的かつ効果的な行政運営の確保を図るためにも必要であると考えております。

問 どうなった旧柏原日赤病院跡地の利活用

JR柏原駅周辺の病院跡地等の利活用を含めた計画的な市街地の形成の促進に係る具体的な取組はどうなっているのか。

答 居住機能や医療・福祉・商業等の都市機能を適切な区域へ誘導・集約し、これらを公共交通でつなぐ「コンパクト・プラス・ネットワーク」の形成を目指す立地適正化計画の策定に向けた検討を始めているところで

す。

今後は、先進自治体の事例調査・分析を踏まえ、庁内横断的に具体的な検討を進めてまいります。

今後は、先進自治体の事例調査・分析を踏まえ、庁内横断的に具体的な検討を進めてまいります。



丹・まごころ
おおがき 大垣 利明
としあき



中学校による部活動の
地域展開について

問 1期目の公募の中に吹奏楽部の受け皿が1団体もないがどのように考えているのか。

答 吹奏楽に関しては、2期目の公募により1団体から申請がありました。吹奏楽については非常に大きな課題があります。その一つは活動場所です。楽器の保管や練習場所等、休日は校舎が使用できないため、体育館も考えていますが、他の部活と重なるなどの課題が残ります。

問 補助金だが、認定地域クラブがスタートしてからどういった部分に補助金が適用されるのか。

答 認定地域クラブの活動募集要件の中に、すべての生徒に公平な機会が提供できるよう、経済的な背景に関わらず、活動に参加できるような配慮を行うということを書いています。補助金の内容は、指導者の謝金、旅費、生徒と指導者の傷害保険料、施設使用料、バスの借上料、初期投資として必要な消耗品、協会の登録費等を考えております。認定地域クラブが、一定の安定した運営ができるまで、立ち上げからの3年間を補助していきたいと考えています。

問 認定地域クラブの活動募集要件の中に、すべての生徒に公平な機会が提供できるよう、経済的な背景に関わらず、活動に参加できるような配慮を行うということを書いています。補助金の内容は、指導者の謝金、旅費、生徒と指導者の傷害保険料、施設使用料、バスの借上料、初期投資として必要な消耗品、協会の登録費等を考えております。認定地域クラブが、一定の安定した運営ができるまで、立ち上げからの3年間を補助していきたいと考えています。



日本共産党議員団
ほそみ 細見 昭文
あきふみ



不登校問題について

問 学校に行きたいけれど、行けずに悩む不登校の子どもの小・中で約140人。学校が学習権を保障するとは、学校に来させるのが目的でなく、その子どもの発達段階に合った教育を用意することではないのか。

答 子どもたちが学習をしたいという段階になれば、学習支援をするのは当然ですが、そういう状況にない子どもたちも不登校の中にはあります。その一人一人に合った学習を提供するのは非常に大切だと思います。

問 子どもの居場所と保護者の相談できる所を

子どもの不登校に対して、学校内外の子どもの居場所や保護者が相談できる体制はあるのか。

答 市内全学校で校内別室を設置し、希望する学校に不登校サポーターを配置しています。学校外では、「レインボー」と「つながりセンターここから」があります。市は市内外にあるフリースクール等も把握しています。児童生徒の相談窓口は、担任、不登校担当教員、擁護教諭、不登校サポーター、スクールカウンセラーなどです。保護者の相談は、「レインボー」の教育相談窓口です。また、専門の民間団体に24時間電話相談窓口を開設していただいています。

市内全学校で校内別室を設置し、希望する学校に不登校サポーターを配置しています。学校外では、「レインボー」と「つながりセンターここから」があります。市は市内外にあるフリースクール等も把握しています。児童生徒の相談窓口は、担任、不登校担当教員、擁護教諭、不登校サポーター、スクールカウンセラーなどです。保護者の相談は、「レインボー」の教育相談窓口です。また、専門の民間団体に24時間電話相談窓口を開設していただいています。



全員賛成で可決・同意・承認・採択した議案

1月臨時会	
議案	
承認	○ 令和7年度 一般会計補正予算（第6号）の専決処分
予補算	○ 令和7年度 一般会計（第7号）
発議	○ 常任委員会のあり方調査特別委員会の設置

3月定例会	
議案	
案人件事	○ 人権擁護委員候補者の推薦 4名 ○ 農業委員会委員の任命 24名
令和8年度当初予算	○ 一般会計
	○ 国民健康保険特別会計直診勘定
	○ 介護保険特別会計保険事業勘定
	○ 訪問看護ステーション特別会計
	○ 地方卸売市場特別会計
令和7年度補正予算	○ 駐車場特別会計
	○ 看護専門学校特別会計
	○ 水道事業会計
	○ 下水道事業会計
	○ 一般会計（第8号）
令和7年度補正予算	○ 国民健康保険特別会計事業勘定（第3号）
	○ 国民健康保険特別会計直診勘定（第3号）
	○ 介護保険特別会計保険事業勘定（第4号）
	○ 看護専門学校特別会計（第4号）
	○ 水道事業会計（第3号）
令和7年度補正予算	○ 下水道事業会計（第3号）

議案	
条例制定	○ 児童福祉法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
	○ 特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例
	○ 市立自然体験宿泊施設条例
条例改正	○ 市職員の特殊勤務手当支給条例
	○ 福祉医療費助成条例
	○ 国民健康保険青垣診療所設置条例及び国民健康保険青垣診療所の使用料及び手数料条例
	○ 青垣訪問看護ステーション条例
	○ 介護保険条例
	○ 消防団員等公務災害補償条例
	○ コミュニティ・プラント及び農業集落排水処理施設条例
承認	○ 令和8年度丹波市下水道事業会計予算に係る原案の訂正
締結	○ 教職員用タブレット端末等購入
その他	○ 旧丹波少年自然の家再整備工事
発議	○ 過疎地域持続的発展計画の変更
	○ 漢方の里総合運動公園整備工事（第3期）契約の変更
発議	○ 市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定
	○ 市議会会議規則の一部を改正する規則の制定

賛否が分かれた議案と審議結果

議案		結果	賛成	反対	須原 弥生	土倉 浩	太田 一誠	大垣 利明	高橋 まみ	前田 安城	小川 庄策	奥村 正行	細見 昭文	西本 嘉宏	酒井 浩二	吉積 毅	足立 嘉正	家田 優樹	広田 まゆみ	東坂 範雄	大嶋 恵子	谷水 雄一
令和8年度当初予算	国民健康保険特別会計事業勘定	原案可決	15	2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	議長
	後期高齢者医療特別会計	原案可決	15	2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	議長
条例改正	国民健康保険税条例	原案可決	15	2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	議長
	消防審議会設置条例	付託先の委員会での賛否			—	●	—	—	●	●	委員 長	—	○	—	○	—	○	—	—	—	○	—
		原案可決	13	4	○	○	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長

※ ○は賛成、●は反対、■は賛成・反対討論を行った議員。
※ 議長は議事進行を行うため、特別多数議決を除き原則として採決には加わりません。賛否同数の場合のみ議長は裁決を行います。



審議結果

ミライプロジェクト 2025

各班から発表いただいた内容を各委員会で分類、議論、取りまとめを行い、高校生の皆さんに返答しました。

高校生への返答の全文はホームページに掲載しています。



返答文

提案	議会からの返答
・丹波の魅力発信する自動販売機設置 ・キッチンカー事業の構想	自動販売機の設置とキッチンカー事業の構想は、市長に伝達します。
交流する機会を作るため「モルック」を活用	生活から助け合いが生まれ、災害時でも、共助できると想定された点は大切な視点です。
・丹波バスポイントででかけよう ・丹バスイーツフェス	細やかな計画が必要だと思いますが、両案とも高校生からの提言として市長に伝えます。
丹波市の高校3校合同で文化祭を開催	過去に開催されたイベントも参考にしながら、皆さんならではの新しい形を作っていってほしいと思います。
愛着を高める経験や安心できる居場所（人間関係）をもつ	高校生に郷土へ愛着をもってもらう視点は新たな気づきです。
高校生が地元企業と企画する職業PRイベントの実施	丹波市商工会や観光協会とつながって、さらなる企画アイデアの提案が楽しみです。
土と触れ合う丹波バスツアー	体験型の取組は地域への愛着や若い世代のUターンにつながると思います。

※ ミライプロジェクト 2025 の詳細は「議会だより たんばりんぐ 令和8年1月号」に掲載しています。

調査研究活動報告会を開催

令和8年1月27日、各会派で政務活動として学んできたことを議員間で共有しました。今後も議員同士、互いに学びあって議員の資質向上に努めていきます。

1 日本共産党議員団

被爆80年、核兵器のない世界の実現をめざして公共交通の改善・充実で住み続けられる地域

2 無所属の会

事例で考える議会運営のポイント
議員が知るべきハラスメントの基礎知識

3 丹新会

現場から見た介護保険制度
社会の変化とこれからの学校教育 ほか

4 丹・まごころ

防災と議員の役割研修

5 公明党

岡山県奈義町の少子化対策
兵庫県立広域防災センターの位置付けと役割

6 谷水 雄一 議長

地方議会の持続可能性と進化する地域経営

7 太田 一誠 議員

人口減少社会を生き抜くために

議員も日々、学んでいます。

議員研修

丹波市議会・丹波篠山市議会
議員合同研修会を開催

【日時】令和8年1月16日（金）

【講師】(株)廣瀬行政研究所
代表取締役 廣瀬 和彦 氏

【講義内容】
議会におけるハラスメント
～パワハラ・セクハラについて～

各種ハラスメントの定義や法的背景、地方議会における事例を通じて、議員の言動は重大な責任を伴うことの説明がありました。議会特有の立場や関係性への理解を深めるとともに、ハラスメント防止には、議員一人ひとりの自覚と相談体制など組織的な仕組みづくりが重要であることを確認しました。

研修を受講する議員 ▶



本会議や委員会の視聴は パソコン・スマホが便利♪

市議会では、本会議や委員会の様子をインターネットで動画配信しています。
録画映像も公開しておりますので、見逃した方もパソコン・スマートフォンでご覧になれます。
(録画映像は会議終了後、1週間程度で公開)



動画配信

丹波市議会 インターネット中継

FM805たんば 「たんばりんぐ」情報発信中！

議会をもっと身近に



放送日

4月28日(火)
午後8時30分～
※再放送は
5月3日(日)
午前10時30分～

フェイスブックで 市議会情報を発信中

丹波市議会では、本会議や委員会の日程のほか、市議会からのお知らせをフェイスブックでも配信しています。



視 察

を受け入れました

丹波市議会では、議会改革や広報聴活動などの視察を受け入れています。

令和8年1月
埼玉県熊谷市議会（ミライプロジェクト）



6 月定例会の日程

日	月	火	水	木	金	土
5/24	25	26	27	28	29	30
					本会議 議案提案 9:30～	
31	6/ 1	2	3	4	5	6
			本会議 一般質問 (個人) 9:30～	本会議 一般質問 (個人) 9:30～	本会議 一般質問 (個人) 9:30～	
7	8	9	10	11	12	13
					本会議 議案質疑 委員会付託 9:30～	
14	15	16	17	18	19	20
			総務文教 常任委員会 9:30～	民生産建 常任委員会 9:30～		
21	22	23	24	25	26	27
	予算決算 常任委員会 9:30～	常任委員会 予備日	常任委員会 予備日			
28	29	30	7/1	2	3	4
	本会議 議案採決 9:30～					

* 会議時間の見直しに伴い、会議の開始時刻が変更になっています。

* 上記の日程は変更になる場合があります。
最新の情報はホームページなどご確認ください。



リニューアルする 意見交換会 何をするの？

なぜリニューアルしたの？

未来をテーマにすることで、より多くの市民の方の声を拾える意見交換会にしようという思いでリニューアルしました！

1

議会と丹波市のはなし

議会が何をしているのか、
丹波市の将来予測について共有します



2

ワークショップ

未来は何か起こるかわからない
だからこそ、みんなで未来を想像しよう！



① 8つのテーマの中から
自分が話したいテーマ
を選べます



② テーマごとに目指したい
丹波市の姿について対話
します
③ どうすれば実現できるか
について、対話します

3

みんなで投票しよう

意見を言えなくても大丈夫
他の参加者の意見に共感投票してみよう！



① 自分たちのグループで出た
意見から、共感するものに
シールで投票をします

② 他のグループを回り、
共感するものに投票を
します

参加時の注意事項

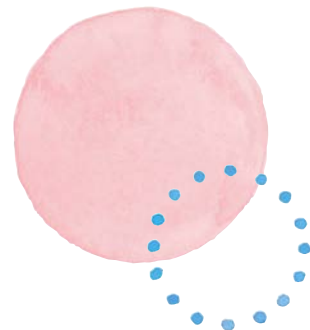
主催者の広報活動、記録のために
録音、撮影をさせていただきます。
また、広報紙に写真を掲載させて
いただく場合もございます。
参加者による無断録音・撮影は
固くお断りいたします。

手話通訳希望の方へ

5/7(木) 正午までに
議会事務局へ
お申込みください。
※ 費用は無料

お問い合わせ

丹波市議会事務局
☎ 0795-82-1472
FAX 0795-82-1523
メール
gikai@city.tamba.lg.jp



市民のみなさんと 意見交換会



住みたいまちをめざして 10～20年後の丹波市を語りあおう

未来をテーマに生まれ変わった意見交換会
次の丹波市と一緒に想像してみませんか？

5 / 14 木 午後7時00分～ ハートフルかすが

16 土 午後7時00分～ 氷上住民センター

※ 午後9時終了予定

テーマ

未来について、幅広い
テーマで意見交換がで
きます。

参加方法

事前申込み不要
途中入退出 OK

こども同席 OK

子どもスペースを
設けています。
同席も可能です。

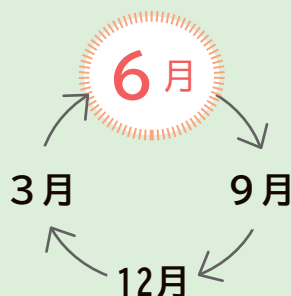


意見交換会

発行：兵庫県丹波市議会
編集：広報広聴委員会
〒669-3692 兵庫県丹波市
氷上町成松字甲賀1番地
TEL 0795-82-1472
FAX 0795-82-1523
E-mail: gikai@city.tamba.lg.jp

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	議長	「発行責任者」
大嶋	東坂	吉積	酒井	十倉	高橋	家田	谷水	
恵子	範雄	毅	浩二	浩	まみ	優樹	雄一	

「広報広聴委員会」



次号は6月定例会の内容を
お伝えします。
5月には開催方法を変えた
市民のみなさんとの意見交
換会を予定しています。
どんな記事になるか、お楽
しみに。